

福岡北ロータリークラブ創立縁起

福岡地区に新しいクラブを作ろうという動きが、1981年（S56）に高まり、翌1982年（S57）11月に、中牟田ガバナーから、故平野桂樹氏に特別代表の辞令があり、正式に設立準備が始まった。パストガバナーで福岡中央R.C.の特別代表でもあった故新家忠男氏も加わり、その指導のもと福岡城西R.C.から6人の賛同者を得て、この方々がキーマンとなって新クラブの構想が検討された。

質素で経費をあまりかけず、内容は充実したクラブを作ることになった。運営は簡素でも、ロータリーの精神は高く掲げ、奉仕の理想を求める「手づくりクラブ」福岡北R.C.は50人の会員でスタートし、1983年（S58）6月22日にR.I.の認証を受け、誕生した。

認 証 状

